

今こそ
若い力で
新しい習志野。

Report

関根ひろゆき

No
62



関根ひろゆきReport
特別号ver6

習志野市議会初の育児休業の取得

習志野、一般質問期間

習志野市の関根洋幸市議(38) 3期目、元気な習志野をつくる会が28日、市役所で記者会見を開き、現在開会中の定例市議会の一般質問期間(12月5~12日)に「育児休暇」を取得することを明らかにした。「妻が育児で疲弊しており、休息を取ってもらいたい」と説明。同市の男性職員の育児取得促進や議員の多様な働き方の実現も理由に挙げた。

同市議会は2021年3月に会議規則を改正し、議会の欠席理由に「育児・介護等」を追加。議会事務局によると、規則改定後、育児を取るのは男女通じて初めて。

関根市議は9月30日に第2子が誕生。社員の妻(38)も育児中だが「第1子よりも夜泣きが大変で、妻が疲弊している。妻から育児を取得できないか相談があった。育児の大変さは第1

男性市議、育休取得へ

「妻に休息を」

子で身に染みて分かっている」と述べた。

全日程を休むことも考えたというが、協働経済常任委員会の委員長を務めていることから「常任委や議案の採決などの会議には出席する必要がある。議会への影響が少ない一般質問の時期に休むことにした」と説明。同僚市議や支持者からは好意的な反応が多かったとし「パフォーマンスと言われるかもしれないが、男性も積極的に育児に参加すべき。今回の経験を今後の議会活動に生かしたい」と話した。



定例市議会での育休取得について説明する関根市議=28日、習志野市役所

育児休業取得の理由

習志野市議会で初めて育児休業を取得致しました。

初の試みとの事もあり、市民の代表である議員としての職責と、一人の夫、一人の父親としてのバランスを取りながら、議会への影響を少なくなる様に考えた末に今回の判断を致しました。

議員の育休が現実的ではないこと、習志野市役所男性職員の育休取得率が低い等も大きな理由ではありますが、いつも支えてくれている妻に休息を与える事が出来るのであれば、と考えました。

パフォーマンスと言われてしまうかもしれませんが、今回の育児休業の取得により多くの方に育休の取得をしていただき、男性も育児に積極的に参加をしていただく機会となれば幸いです。

習志野市議会

関根氏が育休取得へ

男性で初 今定例会中に8日間

習志野市議会の関根洋幸市議(38)は28日、開会中の市議会定例会で、育児のため8日間、欠席すると報道機関に説明した。同市議会事務局によると、市議の育休取得は男女を通して初とみられる。働き方改革や男女共同参画、少子化・人口減対策などで、男性の育休取得は全国的に増えている。

関根市議は現在3期目。6歳の長男に続き、今年9月に長女が生まれた。会社員の妻(38)が育休を取得して子ども2人を世話しており、関根市議は「妻に休養してもらったため、育休を取らざるを得ない」と話した。妻が一人になれる時間も必要」と話したものの、「常任委員長

た。議長には定例会初日に欠席届を提出した。議会を欠席する8日間は一般質問が行われる。関根市議は「一般質問の期間中なら、議会への影響は少ないはず」と説明。今定例会全てを欠席することを検討したものの、「常任委員長

を務めており、その責任も議会の欠席を検討するところ。今後も育休による一う。



育休取得を説明する関根洋幸・習志野市議(関根氏)

朝日新聞

習志野の市議 会期中育休へ

「当たり前になれば」

習志野市議の関根洋幸氏(38)は28日、開会中の市議会期間中に育児休暇を取得すると明らかにした。同市議会で議員の育休取得は初めて。

関根氏は2015年に

初当選し、現在3期目。

委員長を務める協働経済

委員会の開催時期を避

け、本会議の一般質問が

ある12月5〜12日に育休

を取る。妻からの要望の

ほか、市議会規則に「育

児・介護等」が欠席理由

に追加されたこと、同市

の男性職員の育休取得率

が59・4%にとどまるこ

となどを理由に挙げた。

市議会では2番目に若

く、9月に生まれた長女

のほか、6歳の長男がい

るといふ。「今後、若い

議員が育休を取得するの

が当たり前になれば、私

がやったことに意味があ

ると思う」と述べた。

全国市議会議長会によ

ると、育児による議員の

議会欠席は23年に18市で

報告されている。

習志野で初 男性市議育休

近隣6市でも前例なし

習志野市の関根洋幸市議(38)が28日、同市役所で記者会見を開き、市議会12月定例会の会期中に育児のため休暇を取得すると発表し

がないという。

関根氏の妻(38)は9月30日、女児を出産した。育休の取得期間は、一般質問が行われる12月5〜12日。

関根氏は「議員のなり手不足が指摘されており、議員にも多様な働き方が必要だと考える。追加で育休を取ることも検討する」と話した。

超党派の地方議員でつくる「子育て議員連盟」が2019年に実施した調査では、妻が出産した全国の男性地方議員のうち、出産に伴って議会を欠席(遅刻と早退を含む)した経験のある議員は約4%だった。

R6 1/29 読売新聞

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)

1986年7月13日生まれ

谷津保健病院にて出生

習志野市立谷津幼稚園卒園

習志野市立谷津小学校卒業

習志野市立第一中学校卒業

習志野市立習志野高等学校卒業

亜細亜大学法学部法律学科卒業

Western Washington University留学

参議院議員事務所勤務

千葉県議会議員事務所勤務

衆議院小林鷹之公設秘書として勤務

2015年習志野市議会議員初当選

2019年二期目の当選

発行:関根ひろゆき後援会

習志野市谷津5-29-6

☎ & 📠 :047-779-4092

討議資料

